



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 ハリマ共和物産株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7444 URL https://www.harimakb.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 信也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役マネジメントサポート本部長 (氏名) 三輪 正俊 TEL 079-253-5217  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	27,819	3.9	906	△10.1	1,040	△5.2	695	△4.7
2020年3月期第2四半期	26,780	8.0	1,007	△0.3	1,097	1.6	729	1.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,317百万円 (87.7%) 2020年3月期第2四半期 701百万円 (△1.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	129.44	—
2020年3月期第2四半期	135.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	27,125	19,454	71.7
2020年3月期	26,459	18,341	69.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 19,437百万円 2020年3月期 18,329百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	38.00	38.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	2.3	1,250	△21.5	1,420	△19.2	985	△17.6	183.42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2 Q	5,441,568株	2020年3月期	5,441,568株
② 期末自己株式数	2021年3月期2 Q	67,347株	2020年3月期	67,303株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2 Q	5,374,250株	2020年3月期2 Q	5,374,299株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により停滞した経済活動が一部では回復の兆しを見せているものの、全般的には依然厳しい状況にあります。4月に発出された緊急事態宣言が解除されてからも、感染再拡大懸念から外出の自粛傾向は継続しており、観光業界や運輸業界、外食業界など様々な産業に業績の悪化をもたらしております。またそれに伴う労働者の所得低下もあり、経済動向の不確実性は強まったままであります。

当流通業界におきましては、不要不急の外出自粛、テレワークの推進、在宅での学習などの新しい生活様式の導入により消費スタイルが大きく変化し、オンラインでの販売や1ヶ所でのまとめ買いなどの巣ごもり需要に対応することで収益機会が増える一方、訪日外国人の激減によるインバウンド消費の落ち込みや、企業業績の悪化に伴う所得低下を受けて消費者の節約志向が強まるなど、今後の収益が見通しづらい状況となっています。

こうした状況下において、当社グループは卸売業の保有する商流・物流・商品開発・情報・金融など様々な機能を活かし、時代とともに変化する卸売業への要請に応えるべく、全社一丸となって取り組んでまいりました。中でも商流・物流のネットワークにおいては、取引先の要望にスピーディに対応できる体制を整えるとともに、商流・物流一体となった総合的な流通サービスの提案を推し進めてまいりました。また、新型コロナウイルスなどの感染症から従業員の安全を確保するべく、労働環境の整備や衛生管理を徹底し、卸売業としての社会的使命を継続して果たせる体制づくりを進めております。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は新型コロナウイルス感染症の影響による衛生用品の需要増加が継続し、またまとめ買いによる生活必需品の販売拡大もあって27,819百万円(前年同期比3.9%増)となりました。一方利益面は、売上高増加による売上総利益の拡大があったものの、物流センターにおける人件費の増加や、物流拠点を増設したことに伴う固定費の発生等により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は906百万円(前年同期比10.1%減)、経常利益は1,040百万円(前年同期比5.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は695百万円(前年同期比4.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、27,125百万円(前連結会計年度末比665百万円増加)となりました。流動資産につきましては、14,589百万円(前連結会計年度末比61百万円減少)となりました。主な増減の要因としては、現金及び預金が493百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が568百万円減少したことによるものであります。固定資産につきましては、12,536百万円(前連結会計年度末比726百万円増加)となりました。主な増減の要因としては、有形固定資産が203百万円減少した一方で、投資その他の資産が929百万円増加したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、7,671百万円(前連結会計年度末比447百万円減少)となりました。流動負債につきましては、6,533百万円(前連結会計年度末比530百万円減少)となりました。主な増減の要因としては、短期借入金が280百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が910百万円減少したことによるものであります。固定負債につきましては、1,137百万円(前連結会計年度末比82百万円増加)となりました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、19,454百万円(前連結会計年度末比1,113百万円増加)となりました。主な増減の要因としては、その他有価証券評価差額金が616百万円、利益剰余金が491百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は2,941百万円となり、前連結会計年度末と比較して493百万円の増加となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は776百万円(前年同期比44.0%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,040百万円、売上債権の減少額563百万円、減価償却費296百万円及び仕入債務の減少額910百万円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は362百万円(前年同期比40.1%減)となりました。これは主に、差入保証金の差入による支出235百万円、有形固定資産の取得による支出123百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は79百万円(前年同期は558百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の純増加による収入280百万円、配当金の支払額200百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、2020年8月7日の「2021年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,608,444	3,102,087
受取手形及び売掛金	8,246,670	7,678,646
電子記録債権	1,038,649	1,042,708
商品	2,162,005	2,085,572
その他	594,664	680,359
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,650,434	14,589,374
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,802,745	2,738,876
土地	4,304,789	4,304,789
その他(純額)	1,791,924	1,652,374
有形固定資産合計	8,899,459	8,696,040
無形固定資産	104,138	105,038
投資その他の資産	2,805,845	3,735,272
固定資産合計	11,809,443	12,536,351
資産合計	26,459,878	27,125,726
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,992,345	4,081,721
短期借入金	380,000	660,000
未払法人税等	270,892	337,413
賞与引当金	78,639	109,449
その他	1,342,177	1,345,346
流動負債合計	7,064,055	6,533,930
固定負債		
役員退職慰労引当金	327,976	337,105
退職給付に係る負債	432,684	439,610
その他	293,757	360,466
固定負債合計	1,054,418	1,137,181
負債合計	8,118,473	7,671,111

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	719,530	719,530
資本剰余金	750,988	750,988
利益剰余金	16,862,102	17,353,510
自己株式	△58,043	△58,125
株主資本合計	18,274,577	18,765,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117,663	734,156
土地再評価差額金	△62,642	△62,642
その他の包括利益累計額合計	55,020	671,513
非支配株主持分	11,806	17,197
純資産合計	18,341,404	19,454,614
負債純資産合計	26,459,878	27,125,726

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
売上高	26,780,954	27,819,585
売上原価	23,477,418	24,470,346
売上総利益	3,303,535	3,349,238
販売費及び一般管理費	2,296,030	2,443,197
営業利益	1,007,505	906,041
営業外収益		
受取利息及び配当金	23,581	26,460
保険解約返戻金	35,260	34,317
持分法による投資利益	—	26,735
その他	33,489	49,282
営業外収益合計	92,331	136,796
営業外費用		
支払利息	776	988
持分法による投資損失	1,858	—
為替差損	—	1,211
営業外費用合計	2,635	2,200
経常利益	1,097,201	1,040,637
税金等調整前四半期純利益	1,097,201	1,040,637
法人税等	364,902	339,616
四半期純利益	732,299	701,021
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,369	5,391
親会社株主に帰属する四半期純利益	729,930	695,630



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	732,299	701,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,434	616,493
その他の包括利益合計	△30,434	616,493
四半期包括利益	701,864	1,317,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	699,495	1,312,123
非支配株主に係る四半期包括利益	2,369	5,391

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,097,201	1,040,637
減価償却費	260,954	296,187
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△299	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	47,206	30,809
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,181	9,129
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10,695	6,925
受取利息及び受取配当金	△23,581	△26,460
支払利息	776	988
持分法による投資損益 (△は益)	1,858	△26,735
売上債権の増減額 (△は増加)	△372,874	563,964
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,804	76,432
仕入債務の増減額 (△は減少)	636,823	△910,624
前渡金の増減額 (△は増加)	75,453	△205,284
未収入金の増減額 (△は増加)	38,774	163,859
未払金の増減額 (△は減少)	90,912	△93,379
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△115,638	124,252
その他	△72,589	△26,156
小計	1,667,269	1,024,546
利息及び配当金の受取額	23,586	26,466
利息の支払額	△783	△987
法人税等の支払額	△303,713	△273,491
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,386,359	776,533
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△128,133	△128,134
定期預金の払戻による収入	128,132	128,133
有形固定資産の取得による支出	△514,965	△123,838
無形固定資産の取得による支出	△8,688	△28,261
投資有価証券の取得による支出	△3,095	△3,204
貸付金の回収による収入	24,323	501
保険積立金の積立による支出	△42,806	△41,902
保険積立金の解約による収入	71,830	69,301
差入保証金の差入による支出	△131,888	△235,186
差入保証金の回収による収入	321	486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△604,969	△362,106
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	6,070,000	9,830,000
短期借入金の返済による支出	△6,360,000	△9,550,000
長期借入金の返済による支出	△62,500	—
配当金の支払額	△205,730	△200,702
自己株式の取得による支出	—	△81
財務活動によるキャッシュ・フロー	△558,230	79,216
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	223,159	493,642
現金及び現金同等物の期首残高	2,353,947	2,447,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,577,106	2,941,524

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。